

今月のおすすめ絵本

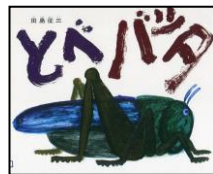
「おつきさまこんばんは」



林 明子さく

みんな知ってる みんなだいすき
この季節、どうしても読みたくなる絵本です。
やさしいおつきさまの表情から始まり、
「こんばんは」と読むと、小さい子どもたちも
「こんばんは」と頭を下げるしぐさがみられたり、
ねこやおつきさまを指差したり 雲に隠れるおつきさまを
心配そうに見つめたり…。何度も何度も繰り返し楽しみ 穏やかな時間が流れます。お兄ちゃん、お姉ちゃんになると裏表紙のおつきさまの表情がおもしろくて一緒に「べえ〜！」(笑)

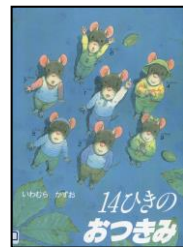
「とべ ばった」



田島 征三

表紙の迫力のある文字とバッタの絵に 虫好きの子どもたちは 一瞬で絵本の中に引き込まれていきます。
小さな茂みの中に、バッタが1匹 隠れ住んでいます。そこにはおもしろいものたちがいて、このバッタを食べてしまおうと狙っているのです。ページをめくるたびに、容赦なくおそっている天敵たち…。でも ある日、バッタは決意します！「おびえて暮らすのはいやだ！！」ちいさなバッタが成長し、大きく羽ばたく姿に子どもたちは 目を丸くして「すごいっ！！」これからバッタと出会う季節、ちょっと見る目が変わるかもしれません…。

「14ひきのおつきみ」



いわむら かずお

表紙を見開きになると、空を見上げる14ひきのかわいらしい表情や姿におもわず笑顔になります。まずは、一人一人の名前と顔を確認して 始まり始まり。
今日は十五夜さん。14ひきはおつきみの準備に大忙しです。慌ただしくも楽しそうな姿、そして静かな森にゆっくりと現れたまんまるおつきさまの優しい光。自然の恵みに感謝しながら、14ひきと一緒におつきみを楽しみましょう。21日の夜は 私たちもまんまるおつきさまに会えますように！！